

2025年度

# 第1回理事会議案書

日時 2025年6月13日(金)

午前11時～

場所 帝国ホテル大阪

4階「芙蓉の間」

大阪市北区天満橋1-8-50

06-6881-1111

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会  
大阪支部

# 次 第

---

1. 開 会
2. 会長挨拶 堺商工会議所  
副会頭  
矢部 正昭
3. 顧問挨拶 西日本電信電話株式会社  
執行役員 関西支店長  
小川 成子
4. 議長選出 【大阪支部会則により支部長】
5. 議 事 【第1号議案】 2024年度事業活動報告  
【第2号議案】 役員人事について（案）  
【第3号議案】 2025年度事業活動計画（案）
6. 議長解任
7. その他
8. 閉 会

## 【第1号議案】

# 2024年度 事業活動報告

2024年度事業計画に基づき、テレコミュニケーション教育事業(電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定等)を通じて、顧客満足経営を推進する企業の人材育成を支援するとともに、ICT活用推進事業(各種セミナーやホームページ等による情報提供)の実施により、会員及び情報通信サービス利用者の利便増進に取り組んできました。

具体的な実施状況は以下の通りです。

## 1. テレコミュニケーション教育事業

### (1)電話対応コンクール

各企業の社員の電話対応と対応技能のレベルアップを通じて、顧客満足経営の推進を図るための人材育成を目的として毎年実施しています。

参加者は、毎年設定される競技問題に取り組み、電話対応サービスの技能を競い合います。

項目	実施日	実施場所	事業所数	参加者数	入賞者
一次予選会 (録音審査方式)	7/2(火)～ 7/11(木)	参加事業所	54	234	80
大阪エリア大会①	9/12(木)	大阪トヨペットビル	21	40	20
大阪エリア大会②	9/13(金)	大阪トヨペットビル	23	40	20
大阪大会	10/11(金)	大阪トヨペットビル	19	39 *1名辞退	10
合計			117	353	

※全国延参加者:5,910名

大阪エリア大会は2024年9月12日(木)、9月13日(金)大阪トヨペットビル大ホールに於いて開催し、各大会40名の選手により熱い戦いを繰り広げた。なお、昨年度までは新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点により、応援者は各事業所4名までと限定した大会運営だったが4年ぶりに観客(応援者)の入場を制限なしの開催となった。

エリア大会毎に上位20名を選出し、合計40名が大阪大会へ出場しました。

審査員は以下の通りです。

電話対応コンクール大阪エリア大会① 審査員

事業所名・役職	氏名
オフィスRIN 代表	奥田 郁子
com. 企画 代表	小堀 恭子
DIA サポート 代表	橋本 美詠子
京阪電気鉄道株式会社	安田 良子

電話対応コンクール大阪エリア大会② 審査員

事業所名・役職	氏名
com. 企画 代表	小堀 恭子
TMC アシスト 代表	堤 好美
DIA サポート 代表	橋本 美詠子
京阪電気鉄道株式会社	安田 良子

大阪大会は、2024年10月11日(金)、大阪トヨペットビル大ホールに於いて開催し、各エリア大会を勝ち上がった合計39名の選手が、全国大会出場の座をかけて今年も熱い戦いを繰り広げました。各エリア大会同様、参加事業所等からの観客を入れての開催となりました。なお、大会模様については参加事業所等からの要望に応え、リアルタイムでのライブ配信を実施しました。上位2名(優勝・準優勝)は、大阪府の代表として『第63回電話対応コンクール全国大会』へ出場しました。

審査員、入賞者10名は以下の通りです。

電話対応コンクール 大阪大会 審査員

事業所名・役職	氏名
B-コミュニケーション(株)	伊藤 康子
有限会社ビジネスエイド	荒木 博美
オフィスRIN 代表	奥田 郁子
com. 企画 代表	小堀 恭子
DIAサポート 代表	橋本 美詠子

電話応対コンクール 大阪大会 結果

賞	事業所名	氏名
優勝	日本生命保険相互会社	安西 裕美
準優勝	ダイキン工業株式会社	中山 采泉
優良賞	NTTファイナンス株式会社	中村 公祐
	大同生命保険株式会社	上田 多美恵
	アフラック保険サービス株式会社	松尾 景子
	大同生命保険株式会社	榊田 かおり
	三井住友カード株式会社	山路 智子
	株式会社ドコモ CS 関西	小野 奈津美
	アフラック保険サービス株式会社	松原 暁良
	ホットアルバム炭酸泉タブレット	坂口 美和

『第63回電話応対コンクール全国大会』は、2024年11月15日(金)高知県高知市「高知県民文化ホール」で開催されました。各都道府県大会を勝ち抜いた57名の代表選手が自らの技量をフルに活かし、熱い戦いを繰り広げました。なお、大阪府代表2名の結果は以下の通りです。

電話応対コンクール 全国大会 結果【大阪府代表】

賞	事業所名	氏名
優秀賞	日本生命保険相互会社	安西 裕美
優良賞	ダイキン工業株式会社	中山 采泉

(2) 企業電話応対コンテスト

協会本部が運営を統括しているもので、エントリー頂いた職場・事業所に合わせて設定したスクリプトに基づき、専門スタッフが仮のお客様となって予告なしに電話をかけ、その応答模様を録音し、複数の審査員で審査をする形式で実施しました。

第27回企業電話応対コンテストは全国から679事業所の参加があり、会長賞1社、理事長賞3社、優秀賞16社の合計20社が受賞しました。

<参考> 全国参加事業所 業種部門別内訳

業種部門名	事業所数
商業・金融部門	150
工業・公益部門	126
サービス部門	186
コールセンター等電話応対専門部門	217
合計	679

(3)電話対応技能検定(もしもし検定)

電話対応のエキスパートとして即戦力になり得る社内指導者の育成を目的とした検定制度で、受検者の取得計画動向等に合わせ1級～4級で計7回実施しました。

項目	実施月	実施場所	事業所数/ 参加人数	合格者数
1級 研修会・検定試験	2月	大阪トヨペットビル	3社/4名	4名
2級 研修会・検定試験	12月	大阪トヨペットビル	8社/9名	4名
3級 研修会・検定試験	7月	大阪トヨペットビル	7社/16名	16名
4級 検定試験	8月	大阪トヨペットビル	10社/15名	11名
	10月	大阪トヨペットビル	14社/15名	13名
	11月	大阪トヨペットビル	16社/23名	15名
	1月	大阪トヨペットビル	15社/22名	16名

(4)電話対応・ビジネスマナー研修等

企業人・社会人としての心構え、ビジネスマンとしての接遇・接客・言葉使い、電話対応における基礎力向上、お客様からのクレームに対する対応、コールセンターにおける指導力向上及び電話対応コンクールでの入賞等を目的とした研修を実施しました。

項目	実施日	実施場所等	講師等	事業所数/ 参加人数
社会人のための ビジネスマナー研修	4/2(火)	大阪トヨペットビル	荒木 博美	3社/7名
電話対応コンクール チャレンジセミナー	4/24(水)	大阪トヨペットビル	小堀 恭子 橋本 美詠子 堤 好美	22社/ 61名
電話対応コンクール 対策セミナー	5/14(火)	Web 配信	伊藤 康子	54社/ 173名
電話対応フォローアップ研修	6/27(木)	大阪トヨペットビル	小堀 恭子	9社/13名
電話対応ロープレ研修	7/2(火)	大阪トヨペットビル	橋本 美詠子	4社/4名
声の表情を磨くボイストレーニング 研修	7/18(木)	大阪トヨペットビル	黒川 和彦	5社/10名
質問&即応力向上研修	7/26(金)	大阪トヨペットビル	小堀 恭子	6社/11名
高齢者対応研修	8/2(金)	大阪トヨペットビル	中尾 知子	2社/4名
クレーム対応研修	12/6(金)	大阪トヨペットビル	小堀 恭子	6社/9名
採用内定者ビジネスマナー研修	12/12(木)	大阪トヨペットビル	橋本 美詠子 堤 好美	※催行人数にみたく 中止

コミュニケーション能力向上研修	3/4(火)	大阪トヨペットビル	岡部 達昭	10社/19名
ビジネスマナー研修	3/12(水)	大阪トヨペットビル	橋本 美詠子 堤 好美	2社/3名

## 2. ICT活用推進事業

(1)ICT活用推進事業については、「DX」、「AI」、「サイバーセキュリティ」等を主要テーマとして、企業が抱える課題について、ICTサービスの活用により解決する実例を盛り込んだセミナーを開催しました。

項目・テーマ	実施日	実施場所	講師等	参加人数
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈オンライン講座〉</p> <p>経営者のための情報セキュリティ講座 ～経営者はなにをどうすればいいのかを一緒に考えましょう～</p>	4/25 (木)	オンライン	(公財)日本電信電話ユーザ協会 近畿事業推進部長 川畑 文雄	5社/ 8名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈オンラインセミナー〉</p> <p>～デジタル技術が導く、地域課題の解決とまちづくりの推進～</p> <p>①〈特別講演〉人口減少問題にどう立ち向かうのか</p> <p>②〈基調講演〉未来の街づくりに向けた「街づくり×デジタル」～NTTアーバンソリューションズがめざすひとと中心の街づくり～</p>	5/14 (火)	オンライン	①日本郵政(株)取締役兼代表執行役社長、元総務大臣、元岩手県知事 増田 寛也 ②NTTアーバンソリューションズ(株)執行役員 CISO デジタルイノベーション推進部長 上野 晋一郎	60社/ 92名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈2024サイバーセキュリティ対策講座①〉</p> <p>①サイバー空間をめぐる脅威の情勢、 ビジネスメール詐欺等への対策</p> <p>②自社セキュリティを見直そう!「情報セキュリティ自社診断」の活用について</p> <p>③MicrosoftOfficeからMicrosoft 365へ、サポート期限切れのリスクを解説!</p>	6/20 (木)	オンライン	①警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 ②東日本電信電話(株) ビジネス開発本部 CXビジネス部 セキュリティサービス担当 岡安 翔太 ③日本マイクロソフト(株)チャネルパートナー営業本部 パートナーディベロップメントマネージャー 加藤 聖也	25社/ 30名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈ICTセミナー〉</p> <p>①あのマッキンゼーの世界的名コンサルタント大前さんに「AI経営の最前線」を学ぼう!～AI活用によって生産性を向上させる経営戦略～</p> <p>②生産性向上に役立つAIツールの最新情報</p>	7/25 (木)	オンライン	①(株)ビジネス・ブレイクスルー 代表取締役会長 大前 研一 (ビデオ) / (株)マインドシーズ 代表 丹羽 亮介 ②日本マイクロソフト(株)チャネルパートナー営業本部 パートナーディベロップメントマネージャー 加藤 聖也	73社/ 354名/ (全国 2,101 名)

<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈ビジネスパーソンのDXリテラシー講座〉</p> <p>～DXとは何かを確認して、企業でDXをどう推進するかを学びましょう！～</p>	8/6 (火)	オンライン	(公財)日本電信電話ユーザ協会 近畿事業推進部長 川畑 文雄	14社/ 16名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈オンラインセミナー〉</p> <p>デジタル人材がいない中小企業のためのDXセミナー</p> <p>①中小企業には中小企業のDXがある</p> <p>②DXの第一歩！専門知識不要のノーコードツール活用術</p>	9/11 (水)	オンライン &東京 日本橋 タワー	①(株)NIコンサルティング 代表取締役 長尾 一洋 ②サイボウズ(株)営業本部 三谷 菜穂美	44社/ 72名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈2024サイバーセキュリティ対策講座②〉</p> <p>サイバーセキュリティ対策を学び、私達の未来を守りましょう！</p> <p>①サイバー空間をめぐる脅威の情勢とサイバーセキュリティ対策</p> <p>②基本から再確認！！2024情報セキュリティ講座～今日からすぐに出来るセキュリティ対策の基礎知識を習得！～</p>	10/18 (金)	オンライン	①警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 ②(公財)日本電信電話ユーザ協会 近畿事業推進部長 川畑 文雄	36社/ 70名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈オンラインセミナー〉</p> <p>AIがつなぐ、デジタルコンテンツが導く、働き方改革の将来像</p> <p>①〈特別講演〉 「超ヒマ社会」到来。「働き方」改革より、「遊び方」改革！ってなあに？</p> <p>②〈基調講演〉 NTT版tsuzumi等のAI活用で業務変革と新たな価値創造を</p>	11/8 (金)	オンライン	①iU(情報経営イノベーション専門職大学)学長 中村 伊知哉 ②日本電信電話株式会社 常務取締役 常務執行役員CCXO Co-CAIO 研究開発マーケティング本部長 大西 佐知子	80社/ 163名
<p>【大阪支部主催/ NTT 西日本関西支店共催】</p> <p>トップセミナー 演題『人生というゲームの中で ～勝つために何をなすべきか～』</p>	11/14 (木)	QUINT BRIDGE 2 F	講師 松木 安太郎[元サッカー日本代表/ サッカー解説者]	57社/ 90名

<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈オンライン講座〉</p> <p>2024DXリテラシー講座 ～井村屋グループ(株)におけるDXの取組に関するご紹介～</p>	12/13 (金)	オンライン	井村屋グループ(株) 執行役員常務デジタル戦略室長 岡田 孝平	30社/ 59名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈ICTセミナー2025年新春特別企画〉</p> <p>①あのマッキンゼーの世界的名コンサルタント大前さんに「世界の潮流2024」を学ぼう</p> <p>②ドローン×ICT×AIで拓くビジネスの最新動向</p>	1/14 (火)	オンライン	①(株)ビジネス・ブレイクスルー 代表取締役会長 大前 研一 (ビデオ)/ (株)マインドシーズ 代表 丹羽 亮介 ②(株)NTT e-DroneTechnology サービス推進部 ソリューション部門長 木村 祥之	315社/ 336名 (全国 1,996 名)
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈2025サイバーセキュリティ対策講座〉</p> <p>皆様の職場が狙われています！今すぐ適切な対策を！</p> <p>①サイバー空間をめぐる脅威の情勢、クラウドサービス 利用時の対策</p> <p>②基本から再確認！今日からすぐに出来るセキュリティ対策の基礎知識～</p>	2/12 (水)	オンライン	①警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 ②(公財)日本電信電話ユーザ協会 近畿事業推進部長 川畑 文雄	51社/ 62名
<p>【協会主催/ 大阪商工会議所、NTT東・西日本共催】 〈集合型・オンライン併用セミナー〉</p> <p>企業のDXを加速する 「リスクリングの重要性」ノーコードツール活用」セミナー</p> <p>①「リスクリングの重要性とe-ラーニング展開の必要性」</p> <p>②「DXの第一歩！専門知識不要のノーコードツール活用術」</p> <p>③ノーコードツール体験会</p>	2/20 (木)	オンライン ・体験会 (大阪梅田 ツイン タワーズ・ ノース)	①NTT東日本 ビジネス開発本部 CXビジネス部 川久保 舟平 ②サイボウズ株式会社 営業本部 三谷 菜穂美	21社/ 25名
<p>【協会主催/NTT東・西日本共催】 〈2025年スタートダッシュICTセミナー〉</p> <p>デジタル化推進ICT、AI活用促進のためのDXセミナー</p> <p>①「中小企業におけるDXの現在地とDX推進政策の概要」</p> <p>②「テクノロジーを通じて未来を描く」</p>	3/26 (水)	オンライン	①経済産業省 商務情報政策局 課長補佐 栗原 涼介 ②AIエンジニア/起業家 安野 貴博	61社/ 129名

(2)ICTに関する情報発信については、ホームページ、テレコム・フォーラム誌、メールマガジン等を活用し、ICTを事業発展に役立てた実例を紹介するなど、会員及び情報通信サービス利用者にお役立て頂ける情報をタイムリーに発信しました。

### 3. 「大阪支部ニュース」の発行

各種事業のご案内、事業実施模様の掲載等、事務局と会員様間及び会員様相互間のコミュニケーションツールとして「大阪支部ニュース」を毎月発行し、テレコム・フォーラム誌に同封し会員様へお届けしました。

### 4. 会議等

項目	実施日	実施場所等	出欠状況	議案内容
第1回 理事会	6/17 (月)	帝国ホテル 大阪	役員数 24名 出席 11名 委任状 13名	2023年度 事業活動報告及び決算・監査報告 役員人事について(案) 2024年度 事業活動計画(案)及び予算(案)
第2回 理事会	12/5 (木)	帝国ホテル 大阪	役員数 23名 出席 17名 委任状 6名	2024年度 上期事業活動報告 役員人事について(案)

### 5. 会員の状況

組織	2023年度末	入会数	退会数	増減	2024年度末
大阪支部	1,150	34	69	▲35	1,115

# 2024年度 収支決算報告書

自:2024年4月 1日  
至:2025年3月31日

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪支部

## 【収入の部】

(単位:円)

勘定科目	① 予算	② 決算	差異 (②-①)	記事
<b>事業収入</b>	7,480,000	7,726,440	246,440	
電話応対競技会収入	2,600,000	2,587,645	▲ 12,355	電話応対コンクール関連
会報誌等発行収入	680,000	495,000	▲ 185,000	
セミナー等収入	3,400,000	3,599,295	199,295	
電話応対技能検定収入	800,000	1,044,500	244,500	
組織強化収入	0	0	0	
<b>業務提携収入</b>	800,000	1,430,680	630,680	
<b>雑収入</b>	1,000	1,723	723	受取利息
<b>内部取引収入</b>	1,800,000	2,010,485	210,485	
<b>(A)当期収入合計</b>	10,081,000	11,169,328	1,088,328	

## 【支出の部】

勘定科目	① 予算	② 決算	差異 (②-①)	記事
<b>事業費</b>	9,320,000	7,900,023	▲ 1,419,977	
電話応対競技会費	3,000,000	2,848,004	▲ 151,996	電話応対コンクール関連
会報誌等発行費	700,000	495,000	▲ 205,000	
セミナー等費	3,700,000	2,760,316	▲ 939,684	
電話応対技能検定費	1,800,000	1,703,818	▲ 96,182	
組織強化費	120,000	92,885	▲ 27,115	カレンダー手帳、交通費
<b>管理費</b>	1,800,000	1,592,624	▲ 207,376	
会議費	600,000	512,821	▲ 87,179	
その他経費	1,200,000	1,079,803	▲ 120,197	年会費、手土産等
<b>内部取引支出</b>	850,000	2,387,768	1,537,768	
上部費等支出	0	1,218,799	1,218,799	上部費、本部運営資金、法人税分担金等
消費税等分担当支出	550,000	409,352	▲ 140,648	
その他	300,000	759,617	459,617	
<b>(B)当期支出合計</b>	11,970,000	11,880,415	▲ 89,585	
<b>(C)当期収支差額(A-B)</b>	▲ 1,889,000	▲ 711,087	1,177,913	
<b>(D)前期繰越額</b>	8,723,711	8,723,711	0	
<b>(E)次期繰越額(C+D)</b>	6,834,711	8,012,624	1,177,913	

# 貸借対照表

(2025年3月31日 現在)

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪支部

(単位:円)

I 資産の部		II 負債の部			
勘定科目	金額	勘定科目	金額		
流動資産	現金	0	流動負債	未払金	36,710
	普通預金	3,568,001		前受金	9,900
	郵便貯金	0		預り金	24,236
	内部貸付金	3,358,330		仮受消費税	0
	未収金	897,600		内部借入金	0
	前払金	0		合計	70,846
	仮受消費税	0	III 正味財産の部		
合計	7,823,931	正味財産	指定正味財産	0	
固定資産	什器備品		259,539	指定正味財産合計	0
	その他の固定資産		0	一般正味財産	8,012,624
	合計		259,539	合計	8,012,624
資産合計	8,083,470	負債及び正味財産合計	8,083,470		

# 監査報告書

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪支部 の2024年度  
(2024年4月1日～2025年3月31日)における業務及び会計について  
監査の結果、適正と認めたことを報告いたします。

2025年 5 月 15 日

監 事

平松総合会計事務所

平松 正 亨



帝国ホテル大阪

飯 尾 明 弘



## 【第2号議案】

### 役員人事について(案)

#### 1. 理事の推薦及び退任の承認の件

新任 新岡 浩二 有光工業株式会社 監査役  
退任 金子 千万利 有光工業株式会社 顧問

任期 自 2025年 6月13日

退任 至 2026年 3月31日

## 【第3号議案】

# 2025年度 事業活動計画(案)

日本電信電話ユーザ協会は、公益財団法人として2大事業である「ICT活用推進事業」及び「テレコミュニケーション教育事業」の普及拡大に向け、各種施策や会員サービスの充実等に取り組んでいるところです。

2024年度において、ICT活用推進事業としては、従来から本部が実施してきた全国で視聴可能なICTセミナーのオンライン開催の他にDXに関するeラーニングやワークショップ型の研修、テキスト生成AIを利用した新たな会員特典の創設等、参加される方々の要望・ICTリテラシー向上に貢献する施策を展開してきました。テレコミュニケーション教育事業としては、昨年度に引き続き、集合型にて電話対応コンクール全国大会を高知市にて開催しました。地区大会では集合、リモート方式の併用を基本とした効率的な開催を行いました。

2025年度事業運営においては、これまで培ったICTを活用したリモート方式等の事業運営方法を更に進化させながら、公益財団法人として普く広く協会事業のプレゼンス向上に向け、これまで以上に地域における商工会議所等との連携強化を図り、協会会員のみならず非会員の方々にも事業運営の発展に資するような情報発信、活動の充実を図って参ります。

ICT活用推進事業については、中小企業のDX導入支援や最新セキュリティ対策、近年話題となっているAI等の活用事例などの紹介を、全国で視聴が可能なオンラインセミナー、ICT講座等にて積極的に情報発信して参ります。併せて、商工会議所や各ステークホルダーの皆様と連携した地域密着型セミナー開催等にも積極的に取り組みます。

また、テレコミュニケーション教育事業においては電話対応コンクール、企業電話対応コンテスト、電話対応技能検定等を通じて、参加企業における電話対応品質の向上や参加者のスキルアップ等にお役立ていただけるよう更なる改善・工夫を行います。

なお、活動内容については、ホームページ、メルマガ、情報誌及び大阪支部ニュース等を活用して広く周知、発信していくことにより、ICT活用推進事業やテレコミュニケーション教育事業の推進を通じて、地域課題の解決や地域活性化に寄与した事業展開をめざして参ります。

## I 基本方針

ICT活用推進事業については、業務改革やコスト削減等の様々な課題解決に向けたDX導入や、不安定な世界情勢等を背景に対策が急務となっている情報セキュリティ、テキスト生成AI等の最新技術のICT活用事例等のご紹介や会員特典等により、皆様の課題解決にお役立ていただける情報発信を積極的に行って参ります。

また、テレコミュニケーション教育事業については、より多くの方にご活用いただけるように広く事業紹介及び参加勧奨を行うとともに、時代の変化に合致した事業内容の更なる充実やICT導入等に取り組みます。

## II 具体的な取り組み

## 1. ICT活用推進事業

- (1) 2025年度においても、企業の課題解決や生産性向上に向けたDXの導入や、不安定な世界情勢を背景に更に意識が高まっている最新のセキュリティ対策、テキスト生成AI等の企業での利活用シーンに関する情報、ICTを活用した企業の働き方改革、地域課題・まちづくりを解決するICTなどをICT活用推進セミナーの主要テーマとして提供して参ります。
- (2) 併せて、商工会議所や各ステークホルダーの皆様と連携した地域密着現地開催型セミナーについてもこれまで同様に積極的に開催して参ります。

## 2. テレコミュニケーション教育事業

- (1) 電話対応コンクールについては、最近の若者を中心とした「電話恐怖症」克服への処方箋として、未参加企業、未参加事業所へ積極的な参加勧奨を行う等、参加拡大に取り組みます。また、地区大会については、より多くの方に参加いただける様にICTを活用したリモート方式併用での大会運営を推進します。
- (2) 企業電話対応コンテストについては、様々な機会をとらえて事業内容の紹介を行い参加拡大に取り組みます。また、参加いただいた企業の業務の振り返りにいち早くお役立ていただけるよう、ICTを活用した報告書のデジタル提供を行います。
- (3) 電話対応技能検定については、高校・大学等各種教育機関や新たな企業に対して検定の仕組みを育成手段として活用いただくことについて提案すると共に、合格者に対し上位級へのチャレンジを促すなど、受検者数の拡大に取り組みます。また、4級検定料改定(千円→2千円)と4級筆記試験にIBT方式(インターネット方式)を導入し、受検者の利便性を向上させ、裾野拡大を図ります。
- (4) 電話対応・ビジネスマナー等研修については、リモート方式等ICTを活用し受講者が参加しやすい方法での開催を検討すると共に、参加者のビジネススキルの向上等にお役立ていただけるよう、内容の充実に取り組みます。

## 3. 会員サービスの充実及び新規会員獲得活動の強化等

今後とも会員企業のご意見を積極的にお聞きし、会員の方々の満足度の向上をめざすと共に、ICTセミナー等に参加いただいた会員以外の方へも、当協会事業に対する認知度向上に向け、更なる情報提供やイベントへの参加勧奨等を積極的に行い、新規会員獲得活動を強化して参ります。

また、当協会自身がICT活用のモデルとなるべく、積極的にDX等の導入を図るとともに、更なる業務の効率化を行って参ります。

# 2025年度 収支予算(案)

自:2025年4月 1日  
至:2026年3月31日

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会 大阪支部

【収入の部】

(単位:円)

勘定科目	①2025計画	②2024実績	差異〔①-②〕	記事
<b>事業収入</b>	7,700,000	7,726,440	▲ 26,440	
電話応対競技会収入	2,600,000	2,587,645	12,355	電話応対コンクール関連
会報誌等発行収入	500,000	495,000	5,000	
セミナー等収入	3,600,000	3,599,295	705	
電話応対技能検定収入	1,000,000	1,044,500	▲ 44,500	
組織強化収入	0	0	0	
<b>業務提携収入</b>	1,400,000	1,430,680	▲ 30,680	
<b>雑収入</b>	1,000	1,723	▲ 723	受取利息
<b>内部取引収入</b>	2,000,000	2,010,485	▲ 10,485	
<b>(A)当期収入合計</b>	11,101,000	11,169,328	▲ 68,328	

【支出の部】

勘定科目	①2025計画	②2024実績	差異〔①-②〕	記事
<b>事業費</b>	7,800,000	7,900,023	▲ 100,023	
電話応対競技会費	2,800,000	2,848,004	▲ 48,004	電話応対コンクール関連
会報誌等発行費	500,000	495,000	5,000	
セミナー等費	2,700,000	2,760,316	▲ 60,316	
電話応対技能検定費	1,700,000	1,703,818	▲ 3,818	
組織強化費	100,000	92,885	7,115	カレンダー手帳、交通費
<b>管理費</b>	1,550,000	1,592,624	▲ 42,624	
会議費	550,000	512,821	37,179	
その他経費	1,000,000	1,079,803	▲ 79,803	年会費、手土産
<b>内部取引支出</b>	2,400,000	2,387,768	12,232	
上部費等支出	1,200,000	1,218,799	▲ 18,799	上部費、本部運営資金、法人税分担金等
消費税等分担支出	450,000	409,352	40,648	
その他	750,000	759,617	▲ 9,617	
<b>(B)当期支出合計</b>	11,750,000	11,880,415	▲ 130,415	
<b>(C)当期収支差額(A-B)</b>	▲ 649,000	▲ 711,087	62,087	
<b>(D)前期繰越額</b>	8,012,624	8,723,711	▲ 711,087	
<b>(E)次期繰越額(C+D)</b>	7,363,624	8,012,624	▲ 649,000	

## 2025年度 年間スケジュール表

行事名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
セミナー	全国参加型 ICTセミナー(オンライン)		★		★		★		★		★		★
	全国参加型 ICT講座(オンライン)	★		★		★		★		★		★	
	電話応対コンクール チャレンジセミナー	23											
	電話応対コンクール 対策セミナー(オンライン)		13										
研修	社会人のためのビジネスマナー研修	10											
	ビジネスマナーと電話応対研修			5									
	電話応対フォローアップ研修			26									
	電話応対ロープレ研修				1								
	声の表情を磨くボイストレーニング研修				17								
	質問&即応力向上研修				25								
	ビジネスマナー研修									4			
	クレーム応対研修									5			
	コミュニケーション能力向上研修												10
	ビジネスコミュニケーション研修(オンライン)	←-----適宜----->											
もしもし検定	電話応対技能検定 (もしもし検定) 資格取得研修会・検定試験	4級 ※IBT方式は 6月以降偶数月							5		7		
		3級		研修会	2								
		2級							研修会	3			
		1級									研修会	4・10	
電話応対コンクール	一次予選					2▶10							
	エリア大会 (二次予選)	①					4						
		②						5					
	大阪大会 (決勝)							30					
	全国大会 (宮城県)								14				
理事会	大阪支部				★						★		
	大阪地区			★						★			
	大阪東地区			★						★			
	大阪南地区			★						★			
	大阪北地区			★						★			